



中学生の部 説明書

～This place is your treasure.～

『過去の自分を超える夏』

中3は講座最後の模試で！

中1・2は2学期実力テストで！

中学1年生・2年生の保護者様と生徒諸君に

中1・2年生の夏期講座目標

中学1年生は

一学期末テストのリベンジと英語特訓

一学期期末テストで思ったように取れなかった科目や総合得点を、2学期のテストでリベンジする！

昨今とにかく難しくなった英語。中1の1学期の内容をしっかりと習得しておくことがこれから英語の勉強が得意になる秘訣。しっかり夏で1学期の復習を実施します。

中学2年生は

実力テストは難しい

忘れた1年生を夏期講座で取り戻せ！

定期テストと実力テストは、まったく違う。範囲も広いし、1年生の内容がすべてテスト範囲になる。さらに、中3の高校入試へとつながっていく。テスト直前に対策をしても間に合わない。だから夏の間に、2年生に習ったことだけでなく、1年生に習ったことの復習をしっかりとやっておきましょう。夏期講座は徹底的に復習です。苦手なままにしてきたことを、克服する大チャンス。

中学1年生・2年生の保護者様と生徒諸君に

どんな

夏期講座？

学進会の夏期講座



過去の自分を超えるために、

- ① 基礎学力の定着と応用問題への強化
- ② 学校の宿題を完了する
- ③ 2学期のテストに備えて模擬試験と対策

中学1年生・2年生の保護者様と生徒諸君に

基礎学力の定着と応用問題への強化

理・社は、毎回どちらかの授業があります。

一問一答のテストで基礎学力を定着し、応用問題にもチャレンジ！

テキストを使用してまんべんなく復習します。2年生は1年生の復習も行います！

英 文法総復習！

テキストを徹底的に解説します。繰り返し学習し今までの文法を完ぺきにしていきます。

学校が進まない夏に、もう一度わからなくなっているところまで戻って文法の復習ができる。

わからなかったところを文法の知識を埋めて一気に成績が上がる大チャンスです。

数 step1 **計算プリント** 当然、間違ったらやり直し！徹底的に鍛える。

Step2 **応用問題に取り組む。** 夏の機会にじっくり取り組む！

国語は毎日文章を読むことで、語彙力が身につき、何より活字に慣れる！！

国 毎回必ず**読解の宿題**⇒採点チェックがあります。やってこない人は次回早出特訓です。

学校の宿題を完了する

宿題チェック表で進度を完ぺきに把握

[illegible]

8月23日(土)にお菓子やアイス、ジュースなどが景品の



ここで、豪華景品と交換しよう！

中学1年生・2年生の保護者様と生徒諸君に

※基礎学力の徹底習得が必要なわけ

お子様方が中3の夏に志望校を決める時に気にしていることは、その高校に自分が入れるかどうかです。合格が困難な高校は、たとえ興味があってもなかなか受験しようとしません。高校を選ぶその時、自分の成績が高校選びの基準になるのです。自分の成績で入れるところから志望校にしていく。その時に今の成績で満足ですか？成績は上げておいて何一つ悪いことはないのです。夏期講座まずは成績の基礎を作ります。世の中の、成功したほとんどの人も、普通に暮らしている人も、みんな口をそろえて言います。何事も基礎が大事だと…。しっかりとした土台の上にか丈夫な家は建たない。そして、その土台作りは決して手を抜いてはいけません。

基礎作りは1・2年生の今のうちからやりましょう。基礎練習は退屈で、きついものです。一人ではなかなかできません。学進会の夏でみんなと一緒にがんばりましょう。

※学校の夏休みの宿題＝つまらない

そこで仮想通貨のご褒美で楽しく終わらせる！

来年度から私立高校の実質無償化がはじまり、私立高校入試は専願・推薦入試の重要度が高まると予想されます。どちらも、中学校の通知表評価が大きく影響します。通知表はテストの点数と通常点から成り立ちます。夏の宿題も評価の大きな要素となります。さらに公立高校は、各高校が独自に調査書(学校の通知表)、入試の点数、面接の3つの中から配点配分を決めます。特別選抜では、調査書が5割から8割と大変比重が大きいのが特徴です。多くの生徒が受験する一般選抜では、長崎工業の4割などの高い配分の高校もあれば長崎西や長商のように1割と割合が低い高校もあります。ですが、同じくらいの学力の生徒と競い合う高校入試です。調査書が良ければ大きなアドバンテージになることはまちがいありません。そのためには夏の宿題をしっかりと終わらせ提出する必要があります。しかし、子供たちにとって学校の宿題は最もやりたくないもの…できるだけ後に回して、最後に焦る。こんな夏の繰り返しです。つまらないから仕方ない？では、塾に来てもらっている意味がありません。子供たちが少しでも楽しく終わらせられるように、学進会では夏の宿題が一つ終わると先生からガバスと呼ばれる夏期講座の景品交換会でつかえる仮想通貨がもらえます。交換は8月2日までは毎日、あとは登校日前日の8月8日・引き換え最終日は23日(土)です。終わった宿題をもって先生にチェックしてもらえばガバスがもらえます。引き換え当日は作成したチェック一覧をもとに、進捗が遅い生徒は呼び出したりします。それを貯めて、8月27日に実施される夏のガバス景品交換会で豪華景品と引き換えることができます。なにか成し遂げたらいいことがあるという疑似成功体験を夏の宿題で仮想通貨を使って体験してもらうことも一つの狙いです。

今回の資料に公立高校の来年度入試の募集定員、科目、比重などを同封しておりますのでこちらもあわせてよくご覧ください。

中学1年生・2年生の保護者様と生徒諸君に

実力試験に備えて模擬試験と対策

※基礎学力は学習の武器⇒持ってるだけでは意味がない

使い方を知らないと実力テストでは戦えない。

夏期講座で修得した基礎学力も途中でやらなくなるとみるみる落ちていきます。基礎学力は戦う武器のようなもの。持っているだけでは難しい問題には太刀打ちできない。そこで、学進会が集めた学校の実力テストの過去問や夏のテキストの中から、講師が選定してじっくりと解説していきます。武器の使い方を覚えるパートです。当然、学力で修得した武器も、使い方のうまい下手もありますから、習熟度別クラス分けによる授業になります。

ここで、しっかり実際の問題演習をすることで、夏期講座最後に実施する対外模試で実力を出し切れるようになります。さらに、学校の実力テスト対策へと続いていきます。

1・2年生の保護者様へ

塾の、学進会の役割とはなんなのか？1点でも多くテストの点数が取れるように指導すること。志望校に合格できる学力を身に付けるために指導すること。塾であれば当然のことです。全力で指導させていただきますのでどうぞご期待ください。

それとは別に、、、。現在中1・2年生で当会に通っていただいておりますお子様方とは、すでに多くの時間を共有しております。さらに今後、中3の受験指導を通じて多くの時間を一緒に過ごすことになります。この時期の子供たちは感受性豊かで、興味があることには夢中になり、多くの人と触れることで豊かな人間性を身に付けていく大切な時期です。そのような大切な時代を学進会で過ごしていただくからには、精神面や人間性の面でも成長して欲しいと思っています。目的を持って学習ができるようになるためには、学力以外の面での成長も大きく影響するからです。勉強の指導のみに重きを置く進学塾は、目的を達成する手段としてはとても有効です。個別塾では本人に合わせて指導していただけますから、現在の多様な入試に対応することができます。では、学進会は？生徒と講師の距離が近く、部活動や人間関係の相談を受けることも珍しくありません。卒塾後、高校生活の報告に遊びに来てくれる生徒も沢山ありますし、高校生の時にも勉強しに来て、大学生ではアルバイトとして勤務してくれ、10年以上の歳月を共に過ごす生徒もおります。当会の講師は、子供に信頼され多くの時間を過ごす数少ない大人の一人となるのです。そのことを自覚すると、私たちは輝いているか？毎日を大切に生きているか？全力で仕事に向き合っているか？子供たちに胸を張って、こんな大人どうね、素敵やろって言えるか？その問いかけを毎日のように投げかけることで自分を奮い立たせ、私達講師がまず人生を楽しむことに全力を注ごうとしております。

このような講師陣で運営する学進会の役割は、学習指導を通じて私たちと接することで、子供たちの未来を明るくし、きらりと輝くようにすることだと考えています。そして点数アップと第1志望校全員合格にもこだわります。目標点を取った時、合格を勝ち取った時の子供たちの輝きが最高のものだからです。これからどうぞよろしくお願いいたします。

中学3年生の保護者様と生徒諸君に

学進会

中学③年生



五校進学希望者

東西南北・北陽台・西陵などの進学公立及び

日大アカ1・2や海星ステラなど私立上位クラス進学第一志望の中3対象

目標 8月22・23日実施長崎県一斉模試で、偏差値60以上、県内順位400位以内を目指す。

長崎工業・商業などの実業高校進学希望者

長工・長商・諫商・諫農・大工・明誠・南山・海星・純心・日大など、公立・私立第一志望の中3対象

目標 8月22・23日実施長崎県一斉模試で、偏差値45以上、県内順位1400位以内を目指す。

全25日間、150時間以上。英・数・理・社はクラス授業。国語は毎日必ず大門一題を解きます。まずは活字に慣れ、時間を図って解くことで、答えを本文から探して解くことを覚えます。多くの文章を読むと、語彙力や接続詞の使い方も身につく。

中学3年生の保護者様と生徒諸君に

最後は**鬼**の6時間目！

夏の**基礎事項徹底**これが、成績の頭打ちを打破する最善の方法

『国語特訓』の後に続く、理・社の一問一答、英単語テスト、計算テスト、長文読解提出。時間が来たら帰る？NO!! すべて終わったら帰れるんだ。時間内に終わらない生徒は鬼の6時間目に突入だ！5時間目でしっかり完了して帰宅することを目指せ！

① 英単語 **1000 語** 暗記

50問×20回 入試必須の英単語を1000語暗記

50問、毎回全問正解するまで帰れません!!!

② 計算 **400 問** 徹底マスター

20問×20回 入試必須の計算基礎問題を400問。

20問すべて全問正解するまで帰れません!!!

③ 理科一問一答 **600 問** 完全暗記

30問×20回 入試必須の重要用語を600問。

30問すべて暗記するまで帰れません!!!

④ 社会一問一答 **600 問** 完全暗記

30問×20回 入試必須の重要語句を600問。

30問すべて暗記するまで帰れません!!!

中学3年生の保護者様と生徒諸君に

英語

単元は2コース同じ。五校進学コースは夏期テキストを使用して解説と演習。長文問題や、英作文など実際の入試形式・模擬試験形式の問題を解き、偏差値60以上を目指す。公立進学コースは、まずは文法事項をしっかりと覚えなおして、英語の基礎学力を身に付けて偏差値40以上を目指す。

両方とも夏期テキストを使用しでの指導ですが、扱う問題や確認テストのやり方や種類などは各コースに合わせて指導します。英語が得意な生徒は長文をガンガン読んで実力テストで過去最高をめざし、英語が苦手な生徒はとにかくまず文法を1年生の最初から叩き込みなおしです。

講座回数	単元名
第1講座	動詞1
第2講座	動詞2
第3講座	助動詞1
第4講座	助動詞2
第5講座	現在完了(完了、経験)1
第6講座	現在完了(完了、経験)2
第7講座	現在完了(継続)、現在完了進行形1
第8講座	現在完了(継続)、現在完了進行形2
第9講座	比較1
第10講座	比較2
第11講座	基本文型
第12講座	受動態1
第13講座	受動態2
第14講座	接続詞1
第15講座	接続詞2
第16講座	不定詞(基本3用法)1
第17講座	不定詞(基本3用法)2
第18講座	不定詞(いろいろな表現、原形不定詞)1
第19講座	不定詞(いろいろな表現、原形不定詞)2
第20講座	動名詞1
第21講座	動名詞2

この他に、長文読解の宿題、基礎演習で実施する英単語テスト。残り5講座は、1講座は模試。残りの4講座は実力テスト対策及び学校の宿題のチェックに当てます。

中学3年生の保護者様と生徒諸君に

理科

単元は2コース同じ。五校進学コースは夏期テキストを使用して解説と演習。グラフや図の読み取り、実験、記述など実際の入試形式・模擬試験の問題を解き、偏差値60以上を目指す。公立進学コースは、超速フラッシュを使用して、基礎事項の暗記と基礎問題の演習を行う。1年からの全範囲の復習をして思い出す。

講座回数	理科		
	大単元	小単元	備考
第1講座	中1化学	有機物・無機物・金属・気体	
第2講座	中1化学	状態変化・水溶液	
第3講座	中2化学	化学式・化学反応式	
第4講座	中2化学	分解・化合・還元	
第5講座	中3化学(物理)	イオンと電気分解	※駅前校は運動
第6講座	中3化学(物理)	イオンと化学電池	※駅前校はエネルギー
第7講座	中1生物	花・葉・茎・根	
第8講座	中1生物	植物の実験	
第9講座	中2生物	消化系・排出系・呼吸系	
第10講座	中2生物	循環系・神経系	
第11講座	中1地学	火山・地層	
第12講座	中1地学	地震	
第13講座	中2地学	天気1	
第14講座	中2地学	天気2	
第15講座	中1物理	光・音	
第16講座	中1物理	力・圧力	
第17講座	中2物理	電流1	
第18講座	中2物理	電流2	
第19講座	中2物理	磁界1	
第20講座	中2物理	磁界2	
第21講座	まとめ	過去問	

残り5講座については英語と同じ。

中学3年生の保護者様と生徒諸君に

社会

2コース合同授業。超速フラッシュを利用する。最初の超速の部分はモニターに映される授業を見ながら勉強するので、先生が書く時間・子供たちが書く時間・はたまた注意する時間などが大幅に削減され、歴史の流れや因果関係。地理のまとめなどを最短の時間で頭に入れることができる。その後、フラッシュの部分で映像を見ながら声に出して言うことで記憶に留めていく。最後にペーパーテストで出力の練習をして定着させる。鬼の6時間目では少し遅れて一問一答を覚えていくので、忘れそうになったら覚える＝効率よく定着するのの良いサイクルを生み出せる。

	社会	
講座回数	大単元	小単元
第1講座	中1歴史	先史・古代
第2講座	中1歴史	飛鳥時代・奈良時代
第3講座	中1歴史	平安時代・鎌倉時代
第4講座	中2歴史	室町時代・安土桃山時代
第5講座	中2歴史	江戸時代 前期
第6講座	中2歴史	江戸時代 後期
第7講座	中2歴史	明治時代 前期
第8講座	中3歴史	明治時代 後期
第9講座	中3歴史	大正時代
第10講座	中3歴史	昭和時代 前期
第11講座	中3歴史	昭和時代 後期
第12講座	中1地理	世界地理の基礎
第13講座	中1地理	世界の気候と宗教
第14講座	中1地理	アジア州・オセアニア州
第15講座	中1地理	ヨーロッパ州・アフリカ州
第16講座	中1地理	北アメリカ州・南アメリカ州
第17講座	中2地理	日本の位置と領域・時差の計算
第18講座	中2地理	日本の山地・海岸・平野・川
第19講座	中2地理	日本の気候・人口・資源・産業
第20講座	中2地理	都道府県(西日本)
第21講座	中2地理	都道府県(東日本)

残り5講座については英語と同じ。

中学3年生の保護者様と生徒諸君に

数学

五校進学希望者に基礎問題だけではなく、応用問題や探究的な問題も取り組んでもらいます。基礎問題も徹底的にやりますが、特スピードを上げることを意識します。私立上位校入試や公立入試B問題で出題される探究できない応用問題に入試でチャレンジするには基礎問題をいかに素早く正確に終わらせ、時間をたっぷり残してとりくむ必要があるからです。実業高校進学希望者には夏期テキストを使用して1年の最初の単元から計画的にやりなおし。公立の実業高校はA問題が選択され、基礎問と基礎的な応用問題が出題されるため、まずは基礎問題の習得が大事です。偏差値40以上をまず目的とし、長崎工業・商業などの実業公立のトップ校を目指人には少し難しい問題にもチャレンジしてもらいます。定着を図るため同じ問題集を2冊用意し、1冊は授業で使用し、授業で解けなかったところをもう1冊にしるしをつけて解きなおしていく。鬼の6時間目の計算練習と授業で充分平均点（偏差値50）以上を目指すことも可能。

	公立進学コース	
講座回数	授業	宿題
第1講座	1・2年の計算	やり直し
第2講座	方程式①	やり直し
第3講座	方程式②	やり直し
第4講座	グラフ①	やり直し
第5講座	グラフ②	やり直し
第6講座	グラフ③	やり直し
第7講座	図形①	やり直し
第8講座	図形②	やり直し
第9講座	図形③	やり直し
第10講座	証明①	やり直し
第11講座	証明②	やり直し
第12講座	証明③	やり直し
第13講座	データと確率①	やり直し
第14講座	データと確率②	やり直し
第15講座	式の計算	やり直し
第16講座	因数分解	やり直し
第17講座	その利用	やり直し
第18講座	平方根①	やり直し
第19講座	平方根②	やり直し
第20講座	過去問①	やり直し
第21講座	過去問②	やり直し

中学3年生の保護者様と生徒諸君に

国語

「どうやって正解を導くかがわからない。」「何を聞かれているのかわからない。」「どんなふうに答えていいかわからない。」そして最後には「わけがわからない。」子供たちのわけがわからないは周りの人を黙らせる無敵の武器です。わけがわからないから→自分で勉強できない→だから国語はやらない。このループを何年にもわたり、何十回もいや、何百回も聞いてきました。時間があれば、とにかく多くの文章を読むことで国語は語彙力も読解力もつきます。それを何とか促したく学進会では毎時間国語の宿題プリントが出るのですが・・・中3のこの時期になってもこのループを繰り返す生徒のなんと多いことか。それだけ今の中学生の活字離れが進んでいるということです。しかし、もう夏です。そんなループを断ち切る必要があります。そこで、夏期講座は問題の解説や解説プリントの配布など、どうやって正解を導くか。本文の中からどうやって正解を探し出すか。答え方の基本などを解説していきます。夏が終わったら、「どうやったら正解を導けるかわかるようになった。」そう言ってもらえるように全力で解説します。

講座回数	
第1講座	論説文ハウツー授業
第2講座	論説①
第3講座	論説②
第4講座	論説③
第5講座	論説④
第6講座	論説⑤
第7講座	論説⑥
第8講座	小説 ハウツー授業
第9講座	小説①
第10講座	小説②
第11講座	小説③
第12講座	小説④
第13講座	小説⑤
第14講座	小説⑥
第15講座	古文 ハウツー授業
第16講座	古文①
第17講座	古文②
第18講座	古文③
第19講座	古文④
第20講座	総合問題 大問1
第21講座	総合問題 大問2・3

残り5講座については英語と同じ。

中学3年生の保護者様と生徒諸君に

勉強合宿の目的と効果

夏期講座の成果は、8月末に当会で実施される志望校判定付き対外模試と中学校の実力テストで試されます。鬼のように基礎学力を磨いた当会の生徒たちの成績を必ず上げたい。身に付いた基礎学力を定着させて入試につなげたい。その目的のために実施されるのが夏期講座の勉強合宿です。

学進会の中3の夏期講座は、名物・鬼の6時間目と称した基礎演習があります。さまざまなテストがあり、合格できないと子供たちは帰宅できません。みんな早く帰るために休み時間も理・社の一問一答や英単語の暗記に励みます。本当によく頑張ります。ですが、これで終わってしまうと短期記憶(短時間で覚えて、短い時間だけ覚えておく)になります。短期記憶はお察しの通り忘れるのも早いのです。ですから、夏期講座中に習得したことでさえ、序盤にやった内容は夏期講座の終盤には忘れていることも多いのです。しかし、人間は忘れそうなそのタイミングでもう一度覚えなおすと、今度は記憶の継続が長く保たれます。であれば、そう。その機会を設けてあげればいいのです。そのための勉強合宿です。勉強合宿の目的はせっかく覚えた短期記憶を、中長期記憶に昇華させることなのです。

もちろん合宿の2日間を使って授業を実施することも可能です。しかし、記憶は楽しいときの記憶が長く続きます。しかも、楽しいと感じるときつい勉強も集中できます。友達といつもと違う場所で集まって勉強するだけでなんだかわくわくしますし、今から受験を頑張る仲間と寝食を共にすることも、これからの励みになります。さらに、楽しく頑張ったら報酬がもらえるという体験も準備します。頑張ったらよいことがあると疑似暗示にかかれば受験は勝ったも当然です。どんなに努力しても受験の前には不安になります。しかし、頑張ったらよいことが起こる、しかも勉強で頑張ったらよいことが起こる体験をしておけば、大丈夫！やったら必ずいいことが起こる、合格する！と心に余裕ができます。その安心感があればさらに努力が続けられます。

その頑張ったら報酬がもらえる疑似体験に利用するのがガバス(中1・2年生の時に夏の宿題を終わらせるために考案したシステム)です。当日子供たちは一切お金を持ってきてはいけません。朝ごはんのパン、途中で補給する水分の為のお茶やジュース、さらに休み時間に友達と一緒にしゃべりながら食べるためのお菓子、そのすべてを学習による報酬のガバスで購入してもらいます。毎年子供たちはガバス欲しさに乗せられて本当によく頑張ります。つまらない単語テストの連続や、計算テストマラソンも一喜一憂しながら乗り切ります。そんな仕掛けの中で夏に一度覚えたことを2日間でもう一度覚えなおします。その記憶は長く維持されます。その知識と、夏に鍛えたもう一つの武器である問題を解く力を使って、合宿から帰ってきた週には対外模試、翌週は学校の実力テストにのぞみます。合宿で定着した知識がふんだんに出題され、頑張って覚えたらテストにでる、解けた、わかった、高得点につながったという成功体験を得ることができます。そしてついに、勉強は頑張ったら必ず応えてくれるようになるのです。そう思ってくれたらこの後の2学期に続く受験勉強はいくらでも真剣に取り組めます。頑張ったら必ずいいことが起こると思っていますのですから。

この、勉強は頑張ったら必ず応えてくれるようになるのが合宿がもたらす最大の効果です。

そしてその経験が、何かを子供たちが将来、目標を掲げ、成し遂げたいと思った時の成功体験として人生を少しでも豊かなものにしてくれたら、私たちはとても幸せです。

もちろん、中3だけでなくすべての塾生によりよい経験と学力の向上をもたらす最高の夏期講座にいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

(株)M&M 代表取締役社長 野澤 広海